

Academic High School Program
Student Report

【学校生活と家庭生活について】

10 月分

Name 萩原 のぞみ

<学校生活> 授業内容は今のところ理解できている。少しずつ、本当に少しずつではあるが、発表する余裕もできてきたように思う。一方で、指示が正確に聞き取れなかったり、口答で答えるときにうまく言葉が紡げなかったりすることもまだまだ多い。そこは反省点ではあるが、とりあえずクラスで発表してみること、クラスメイトに自分の存在と人となりを示すことにつながったのが、クラスメイトが授業で日本文化にかんじた発言をしてくれたり、先生に話を振ってきいたりすることが増えたこと。それらにうまく返答ができません。話したいことを話せず、もどかしさを感じることはあるがオンライン学習の状況下で単純に話す機会、クラスメイトとのやり取りの機会が増えたので嬉しい。これをものにしたいと思う。

<家庭生活> 生活様式には完全に慣れた。私の中で、その日の夕食卓で自分かどなたか話せたか、か自分の英語力を試す一つの基準になっている。今日は少し話せたかな? という日か少しほっとあるくらいで、まだまだ聞きたけ、反応を待たない日が多いのが現状。夕食卓では全然思い浮かばなかった話の展開の土壌か夕食直後には思い浮かぶので、悔しく思う日々を過ごしている。特に週末は家族全員かそろい、HFみなか話したいことを話すので、すき間を縫って話したとしても、ぽつぽつと話したいことを全話のボールをとらえてしまうので、中に鍛えられるなと思う。HT3人のにぎやかな

【日本と米国の違いについて】 家族の元にstayできて、本当に良かったと思う。

米国には「もったいない精神」がない。本当にない。

→ものをたくさん買いすぎることに伴う無駄が多すぎる。特に、食においてはその傾向が強い。たくさん買い、たくさん残し、たくさん捨てる。我がHF家ではCompostにしているが、そういう問題ではないと思う。「もったいない精神」は日本か誇るべき文化だと感じさせられる。

一方で、リサイクルは根付いている。

→プラスチック製品、紙、缶、ビン、洋服、など、多くのものがリサイクルのために回収されている。多く消費する分、生産・消費のサイクルに、資源を再生利用することを、安く大量にできるのかなと思う。政治に対する意識が強い。

→大統領選が近づくと、政治に関する話題が家庭内で増えてきた。HPだけでなく、HTESも自分の意見を述べて、すごい、と思った。家族内で支持候補が異なるのもおもしろいことだと思った。HTは、政治教育が必修であるのか聞いたところ、大規模校はあっても、小規模校ではなかなか、HTも受けたことはないと言っていた。政治についての情報は自分で調べているらしい。時と場合が違うのか、また、答えが出ずにいる(しかし、投票率は日本とほぼ変わらないから、これもまたおもしろいと思う) LGBTQ+の人が身近にたくさんいる。

学校の生徒、先生や、HF、HFの親せき、友人と、LGBTQ+の人々が少なくない。日本で割合はそれほど変わらないはずだが、日本で身近な人の中に、生きづらく感じている人もいるのだからと考えると考えさせられる。私のホストスクールには、LGBTQ+に関する活動をする部活動があったり、HFに、インターネットでLGBTQ+の人々のコミュニティをつくらせている人がいたり、意識の強さも感じる。アメリカ人の大らかさや、異なることをプラスにとらえる考え方が、いいように働いていると思う。時と場合にも、LGBTQ+の人々に関する制度などはまだ発達途中かと思うが、人の意識という点では、アメリカの方が、存在が受け入れられているように思う。

HTが、米国の民主主義は主要州だけで決まるから、崩壊していると言っていた。しかし、その議論は、HTが、日本では、民主主義は、おもしろい政治の話だと思える、と思える。

日本人の名前を英語で表記するとき、萩原のぞみを Nozomi Hagihara
のように姓を英語圏の文化に併せて逆にするが、英語圏の名前を
日本語で表記するとき、Susan Thomas を トマス・スーザンのように
姓を名木替えるとはないのに疑問を感じる

アメリカ人にとっては、天皇制度が不思議らしい。

夕陽をいねている人に免疫がなかった。

アメリカに来てから、Joe Biden に対するイメージが結構変わった。
明らかにタイピングスキル、ITスキルが向上した。

軍隊出身の政治家や官僚が想像以上に多して驚く。

選挙ではかなり細かなポジションまで選べることに感動する一方で、
その分、投票の手間が少し増え、情報量が多くなり、投票をおろそかに思っ
てしまうのかもしれない。選挙のために登録が必要なのか、不思議に思っ

軍隊制度に非常に寛容、というよりなっていないものとして感じる。
特に私のいる Whidbey Island は、軍の基地があることで経済が
振っているという一面があるから、その傾向が強い、らしい。

Academic High School Program 3A
Student Report 18

Name 萩原 のぞみ

10/2 金	<p>少しずつ学校生活の流木が分れてきた感じがする。ここの2,3日でoffice hourの時間も使ってみた。先生と1対1で話をするときには、つたない英語ながらもとりあえず質問をすることができると、複数の生徒と一緒に話をするときには、一気に会話に参加できなくなってしまうので、押しの弱さを感じた。もちろん、自然な会話の流れに乗るにはまだまだ英語力が不足しているのだから、それを克服するには、とにかく話すしかない。自然な流木など、気にならず、とりあえず話さない、という反省を繰り返している。</p>
10/4 日	<p>今日の午後は、HPかにおとり小室を改装するのを手伝っていた。途中から、HM側の必要家族も来て、作業をした。実際のとこ、時間の7割を会話に、3割を作業に、という感じだった。一度会ったことがある人と1対1でなると何か会話できるが、3人以上になると、たか聞かたけにならざる。後から、「あのとき、こう話していれば...」とか「あの話をもう少し展開すればよかった」とか思う。話をしている瞬間は、聞き取らなから、話さなから、で頭が100%OFF。肝心の話の内容に集中できない。何層もこのレポートに書くことができるだけ、話すことが今の自分には必要と思う。</p>
10/6 火	<p>今日の夕食は、め料理で、HPかみんな箸で食べていたので驚いた。中国料理店で、僕方を復したと言っていた。一番下のHTだけが箸を使えないとのことだったので、ここは出番と僕方を説明しようとするが、すらすら言葉が出てこない。結局、視覚に頼って、たてまたの、解。最近はこのように、何かを話したくて、とりあえず話し出すが、次の言葉が出てこない。後からこうするべきだったと思う。かといって、考えながら話そうとすると、話についていけない。またまただなと感じる。</p>
10/8 木	<p>今日はHTか大統領選の候補者討論会を見ていたので、私も一緒に見せてもらった。その討論会を見ながら、HTか話しているのを聞いたり、質問して答えたりする。繰り返して、いっ、勉強になった。だが、自分の話したいことが言葉にできず悔しかった。この約1ヶ月半が過ぎた。という間で、残りの期間で自分は、留学するという手帳に値する程の成長ができるのだろうか。漠然とした不安があるが、悩んでいても無駄なので、すべきことに集中しようと思う。</p>
10/10 土	<p>今日の昼ごろ、家の電話が鳴ったので、一番下のHTか電話をとった。"Hello?"と答へたり、二言目に"Go away."と言って電話をかけたので、何かあったのが聞いたところ、"That was a rude Chinese guy."と言われ、戸惑った。HMにそれは人種差別だ、と軽く注意されていたが、それだけという感じだった。同じくシブ人である私にとっては、かなりショックな出来事だった。HPはみんな教養があって、人種差別を問題視して、話し合うことよきあるにも関わらず、こういうことが起きるといふことは、無意識の中で、人種差別を受けとれる行動をしているのかなと思った。人種差別について考えるいい機会になった。</p>
10/12 月	<p>今日は、島分のインターネット回線がクラッシュしたため、学校が休みになった。そんなことあるかと驚いた。明日から普通に学校はあるらしい。授業は早いから、1日授業日かなくなるのは寂しい。だが1日休みの増えたので、時間的余裕ができた。明日分の宿題までできた。その後、MUCCの留学生朝用HPをめぐり閲覧した。みんな環境はそれぞれだが、それぞれに頑張っている人々だなと思った。みんなのストーリーレポートを読んで、自分は考えはかきりいて、行動に移していけないことに気が付いた。自分自身と考えるべきに、単純に自分の気持ち、考えを言葉にして、周囲の人々にもっと心を開いて、構えずに接するのが大事かなと思った。自然にそうできるようにするには時間がかかるけれど。</p>
10/14 水	<p>今日は、一番下のHTの誕生日だったので、レストランに行き、夕食を食った。その後また、10月というのにクリスマスソングをかけて、家に帰った後、みんなでプレゼントを渡す。私は折り紙のハルをつくらせてあげた。とてよるこんでいた。家族で過ごす時間が長かった。会話も多かった。話したいことをすべて話すことは中々難しいが、少しずつ会話のすきを見つけて、話し出すことができるようになってきたと思う。か、またまた、不十分。話題をふたつきり、自分で話を展開できないのかもどかしい。またまた、すらすらにトライするのみ。</p>

他人の文章を
読むと、その人の
人物がよく
わかっていて、恐
ろしいくらい
だった。自分の
文でも自分の
表現していると
思うと、こわく
恐ろしく思え

Name 萩原 のぞみ

10/16	今日は、化学で急に指名されて驚いたが、答えられたので良かった。授業が終わった後は週末の宿題をこつこつ進められた。今日は1日有効に時間を使った1日だった。というので、昨日、英語の作文課題を、クラスメイトと共有して助言し合うという活動で grammar police を呼ばれしまし、其、WAの英語を第2言語とする人向けのリスニングテストに想定受験時間の2倍の時間をかけしまし、自分は持ったと実感し、反省はなし。自分が成長できているのめ全然分かんない。
10/18	今日は1日中英語の宿題をしていた。今は、ライティングセクションなので、ひたすら書いて書いて書いてる。語彙が少なからず、"OO synonym" で検索する日々を送っている。特に、今週末の英語の宿題は、いつもより量が多かった。しかし、時間はかかったが、期日通りに終わらすことができた。昨日から、ペア学習が始まるので少し不安だが、この状況下で貴重なクラスメイトとのやり取りができてるの嬉しい。今日は PM 4:00 ころまで HF が休まず休んで過ごしていたので、とても静かな日だった。もう少し HF が話してくれたらと思う日でもあった。
10/30	今日は夕食後に、HF とみんなで、教育3-1 を見ていた。主人公は泥棒で、世界各地をめぐりながら宝物を盗むというのが大筋で、実質「世界の国を知ろう」という感じだった。と同時に、それぞれの国の英語のなまりを聞くというめあてがあるように感じた。私にとっては、やはり日本人なまりが聞きやすかった。日本の11-1 のときも、HT がいくつか質問されたが、話したことの半分も英語にできなかったのが悔しかった。他の国の11-1 のときも、色々と話したりしたことかあったが、英語でどう話すか考えたりする二重の意味で、全然話せなかったな... と思う。息苦しいとはいうかならないので、めげずに頑張るのみ。3-1 はそれなりにおもしろかったし、... 勉強にもなってよかった。
10/22	今日は、先日の英語の宿題をA3で推敲し合うという宿題があった。自分なりに考えて、A3に3トバイスを送り、私もA3から3トバイスを送った。自分自身の宿題をA3が褒めてくれて、さらに「良いトバイスをありがとう」と言ってくれたので嬉しかった。そして、今日は夕方から、HTのおじいさん家に言っ、HT、HTの11と2たすと11070キルカービンクをした。とても楽しかった。話したことを英語にア3もめめめ感じてる瞬間も度々あったが、とにかく人と話すことができたのが良かった。
10/24	今日は、カールスカウトに参加させてもらった。コーンメイズをして、再び11070キルカービンクをして、映画見て、と色々なことをした。オンラインで中々友人をつくる機会がないうちで、カールスカウトで出会うの場があるのはとてもありがたし。リーダーのジュニーはとてもやさしく、たくさん話かけてくれた。たまたまどしはあったけど、今日を割と話したことが話せたので、自分でもびっくりした。他のメンバーにも、自分から話しかけて、少し仲良くなれたので嬉しかった。... 1日だったと思う。
10/26	1学期が11月6日に終わるにつき、スクールカウンセラーの先生と話をした。とてもお話し親身になって、助けてくれたさるのでもとてもありがたし。先生と一緒に成績表を確認したところ、EnglishはAで、他はAだったのがびっくりした。先生にも褒めてもらって嬉しかった。... ことかあると気が緩むタイプなので、ここをしっかりと気を引き締めていきたい。最近、たまたま何を話しているのめ聞き取りやすくなるようになってきて、それにもめめめ、全話のすき間を縫って話をとったり話を放り始めるようになったことめ成長点かと思う。
10/28	今日はHMに投票の様子を見てもらった。選挙制度や、候補者について、かなり細かに説明してくれた。どの候補者をとらいう理由で選ぶかについても教えてもらった。何を重視しているのめ拒問見ることかでき、とてもおもしろかった。候補者を選ぶ理由で、いくつか納得のいかないものもあつた。それはそれで勉強になった。アメリカにきて、やれたことの一つ「投票の様子を見る」が達成できた。HMに感謝。

中国と日本のイメージがかなり混同されているかなと思った。

日本人の重要キャラクターの1人何となく嬉しかった。何かを盗んだ。映画のさかない硬派のおじいちゃんだが、実は優しいキャラだった。それと、厚着しているな派手な服の若い女の子もいた。